

令和5年6月21日
総務常任委員会資料
消防本部警防救急課

議案第38号 財産取得するについて



完成イメージ

今回整備致します災害対応特殊救急自動車は、救急活動を行うことを目的とし、緊急消防援助隊に登録する車両であり、平成27年度に更新後8年が経過するため、老朽化等に伴い更新整備するものです。

1 決定額

20,130,000円

2 決定業者（契約の相手方）

京都トヨタ自動車株式会社

3 設置場所

宇治市伊勢田町大谷19番地の16 伊勢田救急出張所

4 納期

令和6年2月14日

5 契約内容

災害対応特殊救急自動車1台の更新整備

6 基本仕様

- (1) トヨタハイメディック 4 輪駆動 総務省消防庁認定型式
- (2) 7 人乗車定員
- (3) ガソリンエンジン
- (4) オートマチックミッション
- (5) 完成寸法 全長 5.70メートル 以下
全幅 1.90メートル 以下
全高 2.51メートル 以下

7 保安部品等

- (1) 赤色警光灯
省電力化及び長寿命の観点から全て LED 式とし、光の指向性が強いことから照射範囲を広げるため、効率的に配置すること。
- (2) 減光装置
パーキングブレーキと連動して自動的に減光し、周囲に配慮する仕組みを設けること。
- (3) 赤色非常灯
活動中の追突防止のため、後部ドアが開放したとき、赤色非常灯が点滅する仕組みを設けること。
- (4) サイレン用アンプ及び電子サイレン
サイレン用アンプを運転席付近に専用のボックスを設けて取付けること。また、音声合成装置を装備するとともに、スピーカーの最高出力は 50W 以上、広報用マイクを取付けること。また、電子サイレンのウー音の切替えスイッチを運転席付近及び中央部等に設け、ピーポー音が途切れることなくウー音が鳴動する構造とすること。
- (5) 音声式後退アラーム
音声式の警報器を取付け、運転席に解除スイッチを設けること。
- (6) 盗難防止装置
運転席付近の外部から容易に見通せない位置に、盗難防止装置を設けること。
- (7) ドライブレコーダー
常時記録機能を備えており、映像及び音声等を記録する機能を兼ね備えたものとし、最新の物とすること。
- (8) フロントコーナーセンサー
フロントバンパー左右に取付け、任意に ON・OFF できる構造とすること。

8 主な積載装備品

- (1) スクープストレッチャー固定装置
- (2) バックボード（ロングボード）固定装置
- (3) 患者監視装置固定装置
- (4) 人工呼吸器固定装置
- (5) 自動体外式除細動器（日本光電製 TEC2603 型）固定装置
- (6) 自動体外式除細動記録器固定装置
- (7) 吸引器固定装置
- (8) 換気扇（標準装備）
- (9) 隔壁（運転席と患者室とを間仕切りする開閉可能な壁）

9 防振ストレッチャー架台

磁気ダンパー式・左右スライド付の仕様とすること。

10 メインストレッチャー

エクステンジシステムであること。また、IV ポール及びサイドアームプレート並びにリンケージ（左右）を取り付けること。

11 更新に伴う配置概要

- ① 更新車両…西消防署伊勢田救急出張所配置(令和5年度登録)
- ② 非常用救急自動車…西消防署伊勢田救急出張所配置(平成27年度登録)
➡ 非常用として西消防署伊勢田救急出張所配置
- ③ 廃車…西消防署伊勢田救急出張所配置(平成26年度登録)

【イメージ図】



- ①新規更新車両
高規格救急自動車
〈伊勢田救急出張所配置〉



伊勢田救急出張所



- ②平成 27 年度登録車両



伊勢田救急出張所



- ②平成 27 年度登録車両
〈非常用救急自動車〉



- ③平成 26 年度登録車両
廃 車